

●高3の 天王山の 夏来たる (天王山…天下分け目)

一生に一度くらい“勉強だらけの夏”があってもいい。

「挑戦者に無理はない」sony コンピュータ開発担当者のことば

【8月行事予定】

日	曜	行 事	SC	食堂 パン
1	日	第2回全統マーク模試(3年)		
2	月			
3	火			
4	水			
5	木	市女慰霊碑清掃	※	
6	金	原爆の日 市女慰霊祭		
7	土	(大阪大学 OC 研修)		
8	日	山の日		
9	月	振替休日		
10	火			
11	水			
12	木	(一斉閉庁日)		
13	金	(一斉閉庁日)		
14	土	(一斉閉庁日)		
15	日	(一斉閉庁日)		
16	月	(一斉閉庁日)		
17	火	3年夏季補習週間②(~8/20)		
18	水	(大阪大学 OC 研修)		
19	木	転入学試験		
20	金			
21	土	第2回全統記述模試(1・2年)		
22	日			
23	月			
24	火	学校集会 課題テスト 大掃除		○
25	水			○
26	木			○
27	金			○
28	土	第2回全統記述模試(3年)		
29	日	第2回全統記述模試(3年)		
30	月			○
31	火			○

◆◆夏の生活のポイント◆◆ 28日間の過ごし方

①規則正しい生活の中に学習を位置づける。

- ・夜更かし厳禁 ・早寝早起き ・継続する…三日坊主でもそれを3回続けたら継続に
- ・食生活に気を配る。・適度に身体を動かす。・家族の一員としての役割を果たす。上げ膳据え膳NG
- ・学習環境を整え、机周りを整理整頓する。机を整理すると頭も整理される。

②「緊張」の糸を切らさない リフレッシュは必要だが…。短い時間で気分転換を図ろう。

・その「ご褒美」が本当にいるのかよく考える。

「今日だけ」と「緊張」を弛緩させるとズルズルとなってしまうことが多いので要注意。

③計画を立てる 計画なくして実行なし。毎朝 学習の開始前に一日の計画、目標を立てる。

★バランス…偏りを作らない。最低でも1週間単位の中で、バランスをとって学習する。

★苦手科目、領域への挑戦 放置しない。逃避しない。現実を見つめる。

④記録し、振り返りを行う。「見つめる」時間「修正」する時間が必要。やみくもやみくもにやらない。

・計画 → 実行 → 振り返り・修正 → 実行…… の繰り返し

●休業明け8月24日(火)の日程 昼食用意 食堂、パン販売あり

8:30	SHR
8:40~ 9:10	大掃除
9:20~ 9:35	学校集会(講話、表彰披露など) 放送による
9:45~ 10:35	2限 LHR 最初に服装容疑検査
10:45~ 11:35	3限 課題テスト(国)
11:50~ 12:40	4限 課題テスト(英)
昼休憩	
13:25~ 14:15	5限 課題テスト(数、国際βは時事英語)

●平和学習7月15日 演劇部公演『パス・トゥ・ザ・フューチャー』の感想から

~多くの真摯な感想が寄せられました。演劇部の皆さんありがとうございました。~

・「変わる変わらんじゃなくて変えるんよ」という台詞がとても心に響いた。結果よりも行動すること自体が大事だとわかった。今までに効率を求めて意味のないものと思ったものは切り捨ててきたけど、結果として意味がなくて過程に何か意義があるかもしれないと考えることが必要だと思った。

・今日の公演を完成させるまでに、本当にたくさんのことを調べ、聞き、話し合いを重ねたことが伝わった。毎年平和学習をしている私たちでもやっぱり過去のことを思い続けることは難しいが、演劇として見ると、とても近いものを感じられた。行動することは、時間がたてばたつほど困難になるが、それでも行動して未来に「原爆」という事実や人の思いを伝えていきたいというメッセージが伝わった。

・感動した。結構まじめにうるってきた。「目から消えるものは、心からも消える」という言葉が一番印象に残った。自分も平和学習には人一倍力を入れていて折り鶴の会のようなボランティア活動にも勿論賛成だと思っているものの、「原爆ドーム保存の意義」を問われると、ドキッとするような心持ちだった。それこそ偽善ではと何度も自問自答を繰り返したこともあった。しかし、この言葉で全てが腑に落ちた。

・作品の題材になっている人、作品を発信している人が私と同世代だということに刺激を受けた。期待をはるかに越え何度も鳥肌がたち感動し、こんなに身近な人たちがヒロシマを背負って平和を発信しているのだと思うと負けていられないなとも思った。…以上、たくさん紹介できずに申し訳ありません。